



2025年5月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年4月10日

上場会社名 株式会社 毎日コムネット
コード番号 8908 URL <https://www.maicom.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野田 博幸
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 半田 浩 TEL 03-3548-2111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期第3四半期の連結業績(2024年6月1日～2025年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期第3四半期	14,085	3.4	588	32.4	498	39.7	344	37.6
2024年5月期第3四半期	14,577	4.9	870	5.7	827	1.0	552	1.3

(注) 包括利益 2025年5月期第3四半期 340百万円 (40.3%) 2024年5月期第3四半期 570百万円 (3.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期第3四半期	19.54	—
2024年5月期第3四半期	31.34	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年5月期第3四半期	30,559	12,054	38.7
2024年5月期	28,821	12,260	41.8

(参考) 自己資本 2025年5月期第3四半期 11,839百万円 2024年5月期 12,032百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年5月期	—	8.00	—	22.00	30.00
2025年5月期	—	9.00	—		
2025年5月期(予想)				22.00	31.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年 5月期の連結業績予想(2024年 6月 1日～2025年 5月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	22,030	6.1	2,410	5.1	2,270	2.3	1,520	86.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)				
期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年5月期3Q	18,000,000 株	2024年5月期	18,000,000 株
期末自己株式数	2025年5月期3Q	377,184 株	2024年5月期	377,184 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年5月期3Q	17,622,816 株	2024年5月期3Q	17,622,816 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループは、事業の方向性を明確にし、戦略的投資を促進するため、不動産デベロップメント部門、不動産マネジメント部門及びエネルギーマネジメント部門の3部門からなる「不動産ソリューション事業」と課外活動ソリューション部門と人材ソリューション部門の2部門からなる「学生生活ソリューション事業」の2事業（セグメント）計5部門で事業展開を図っております。

また、2025年5月期の通期連結業績見通しにつきましては、2024年7月12日付の2024年5月期決算短信で公表しており、売上高22,030百万円（前年同期比6.1%増）、営業利益2,410百万円（同5.1%増）、経常利益2,270百万円（同2.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,520百万円（同2.4%増）を計画しております。

当第3四半期連結累計期間の業績については、不動産マネジメント部門及び課外活動ソリューション部門において売上高は順調に推移したものの、人材ソリューション部門において連結子会社である株式会社ワークス・ジャパンの業績が増収、減益となったことに加え、不動産デベロップメント部門において販売用不動産の売却が、前年同四半期の2件から1件となったことにより前年同四半期に比べ各利益が大幅に減少しております。

なお、販売用不動産の売却計画は、当期はすべて（3件）を下期に計画しており、当第3四半期において計画どおり1件の売却が完了しております。

その結果、売上高は14,085,455千円（前年同四半期比3.4%減）、営業利益は588,093千円（同32.4%減）、経常利益は498,757千円（同39.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は344,367千円（同37.6%減）となりました。

① 売上高

当第3四半期連結累計期間の売上高は14,085,455千円（前年同四半期比3.4%減）となりました。セグメント別には不動産ソリューション事業の売上高は11,107,081千円（同5.9%減）、学生生活ソリューション事業の売上高は2,978,373千円（同7.4%増）となりました。また、部門別では、不動産デベロップメント部門は908,245千円（同54.8%減）、不動産マネジメント部門は9,982,361千円（同4.5%増）、エネルギーマネジメント部門は216,474千円（同10.9%減）、課外活動ソリューション部門は1,096,967千円（同14.0%増）、人材ソリューション部門は1,881,406千円（同3.8%増）となりました。

なお、不動産デベロップメント部門における売上高の大幅な減少は、販売用不動産の売却が前年同四半期の2件に対し当第3四半期では1件（第4四半期に2件を計画）によるものであり、エネルギーマネジメント部門の売上高の減少は、前期に発生したケーブル盗難被害の影響によるものであります。

また、人材ソリューション部門における売上高の増加は、採用実務をサポートするプラットフォーム等を提供する採用業務支援システム関連の売上高が減少したものの、Web、入社案内、映像等を提供する採用プロモーション業務関連の売上高が増加したことによるものであります。

② 営業利益

当第3四半期連結累計期間の不動産ソリューション事業の売上総利益は2,322,304千円（前年同四半期比4.7%減）、セグメント利益は1,184,362千円（同12.7%減）となりました。

なお、不動産ソリューション事業における売上総利益及びセグメント利益の減少は、主に不動産デベロップメント部門の売上高の減少によるものであります。

また、学生生活ソリューション事業の売上総利益は1,290,826千円（同2.5%減）、セグメント利益は42,424千円（同77.8%減）となりました。

なお、学生生活ソリューション事業におけるセグメント利益の大幅な減少は、主に人材ソリューション部門における採用業務支援システム関連の売上総利益の減少及び人件費等の販売費及び一般管理費の増加の影響によるものであります。

その結果、各セグメントに配分していない全社費用638,693千円（同5.8%減）を調整し、全社の当第3四半期連結累計期間の営業利益は588,093千円（同32.4%減）となりました。

③ 経常利益

当第3四半期連結累計期間の営業外損益は△89,336千円（前年同四半期は△43,021千円）となり、その結果、当第3四半期連結累計期間の経常利益は498,757千円（前年同四半期比39.7%減）となりました。

④ 親会社株主に帰属する四半期純利益

当第3四半期連結累計期間の特別利益に受取保険金31,329千円、特別損失に盗難損失24,565千円及び災害損失5,019千円、法人税等に168,837千円及び非支配株主に帰属する四半期純損失12,704千円を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は344,367千円（前年同四半期比37.6%減）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は30,559,551千円となり前連結会計年度末に比べ1,738,446千円増加いたしました。この増加の主な要因は、販売用不動産が1,049,200千円の増加、流動資産のその他が200,856千円の増加、有形固定資産が510,575千円の増加、投資その他の資産のその他が108,097千円の増加及び現金及び預金が197,096千円減少したことによるものであります。

負債合計は18,505,114千円となり前連結会計年度末に比べ1,944,346千円増加いたしました。この増加の主な要因は、支払手形及び買掛金が121,357千円の増加、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が1,633,428千円の増加、流動負債のその他が571,662千円の増加、固定負債のその他が152,943千円の増加、短期借入金が136,500千円の減少、未払法人税等が296,848千円の減少及び賞与引当金が116,350千円減少したことによるものであります。また、純資産合計は12,054,436千円となり前連結会計年度末に比べ205,899千円減少いたしました。この減少の主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益344,367千円、前期の剰余金の処分による配当金387,701千円、中間配当金158,605千円、その他有価証券評価差額金が8,744千円の増加及び非支配株主持分が12,704千円減少したことによるものであります。

その結果、自己資本比率は前連結会計年度の41.8%から38.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、不動産マネジメント部門においては3月～4月、人材ソリューション部門においては2月～3月に売上高が季節変動性により集中するため、現時点での変更は行いませんが、今後の進捗状況により開示すべき情報の必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

なお、不動産デベロップメント部門における販売用不動産の売却は計画通り進むものと見込んでおり、また、不動産マネジメント部門におけるサブリース物件及び自社保有物件については満室となっております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,798,216	6,601,120
受取手形及び売掛金	447,230	497,609
販売用不動産	12,349,141	13,398,342
仕掛品	17,982	76,661
貯蔵品	23,098	20,470
その他	1,252,796	1,453,653
貸倒引当金	△554	△357
流動資産合計	20,887,911	22,047,500
固定資産		
有形固定資産	4,212,718	4,723,294
無形固定資産	843,306	803,398
投資その他の資産		
その他	2,877,653	2,985,750
貸倒引当金	△486	△392
投資その他の資産合計	2,877,166	2,985,357
固定資産合計	7,933,192	8,512,050
資産合計	28,821,104	30,559,551
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	424,516	545,874
短期借入金	736,500	600,000
1年内返済予定の長期借入金	3,401,096	3,352,646
未払法人税等	297,588	740
賞与引当金	252,000	135,650
資産除去債務	-	9,151
その他	1,591,987	2,163,649
流動負債合計	6,703,688	6,807,711
固定負債		
長期借入金	8,060,195	9,742,073
役員退職慰労引当金	290,270	295,170
資産除去債務	69,462	70,064
その他	1,437,152	1,590,095
固定負債合計	9,857,080	11,697,402
負債合計	16,560,768	18,505,114

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	775,066	775,066
資本剰余金	511,183	511,183
利益剰余金	11,038,610	10,836,670
自己株式	△300,014	△300,014
株主資本合計	12,024,846	11,822,907
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,970	16,715
その他の包括利益累計額合計	7,970	16,715
非支配株主持分	227,518	214,813
純資産合計	12,260,335	12,054,436
負債純資産合計	28,821,104	30,559,551

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
売上高	14,577,110	14,085,455
売上原価	10,814,714	10,472,324
売上総利益	3,762,395	3,613,130
販売費及び一般管理費	2,892,278	3,025,037
営業利益	870,117	588,093
営業外収益		
受取利息	836	4,688
受取配当金	2,993	3,088
投資有価証券売却益	3,926	—
持分法による投資利益	7,700	8,138
助成金収入	10,523	3,572
受取賃貸料	11,944	2,319
雑収入	14,267	12,821
営業外収益合計	52,192	34,629
営業外費用		
支払利息	50,227	86,997
資金調達費用	37,715	36,065
その他	7,270	902
営業外費用合計	95,213	123,965
経常利益	827,095	498,757
特別利益		
受取保険金	16,485	31,329
特別利益合計	16,485	31,329
特別損失		
盗難損失	12,984	24,565
災害損失	—	5,019
特別損失合計	12,984	29,585
税金等調整前四半期純利益	830,597	500,501
法人税、住民税及び事業税	171,802	212,055
法人税等調整額	105,403	△43,217
法人税等合計	277,206	168,837
四半期純利益	553,390	331,663
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,146	△12,704
親会社株主に帰属する四半期純利益	552,244	344,367

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
四半期純利益	553,390	331,663
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,872	8,744
その他の包括利益合計	16,872	8,744
四半期包括利益	570,262	340,408
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	569,116	353,112
非支配株主に係る四半期包括利益	1,146	△12,704

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	不動産ソリューション事業	学生生活ソリューション事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,743,483	2,773,948	5,517,432	—	5,517,432
その他の収益(注) 3	9,059,678	—	9,059,678	—	9,059,678
外部顧客への売上高	11,803,162	2,773,948	14,577,110	—	14,577,110
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,803,162	2,773,948	14,577,110	—	14,577,110
セグメント利益	1,356,951	190,845	1,547,797	△677,679	870,117

(注) 1 セグメント利益の調整額△677,679千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	不動産ソリューション事業	学生生活ソリューション事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	1,627,577	2,978,373	4,605,951	—	4,605,951
その他の収益(注) 3	9,479,504	—	9,479,504	—	9,479,504
外部顧客への売上高	11,107,081	2,978,373	14,085,455	—	14,085,455
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,107,081	2,978,373	14,085,455	—	14,085,455
セグメント利益	1,184,362	42,424	1,226,786	△638,693	588,093

(注) 1 セグメント利益の調整額△638,693千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
減価償却費	374,899千円	425,872千円
販売用不動産の減価償却引当金繰入額	165,967千円	153,670千円
のれんの償却額	6,899千円	6,899千円
資産除去債務の時の経過による調整額	594千円	601千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。